

Be the Inspirasion
インスピレーションになろう

2018～19年度年度

国際ローター会長 Barry Rassin

Rotary
東京麹町



東京麹町ロータリークラブ

本日の例会プログラム

第6回例会 2018.8.27(#2212) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 藺君 会費係 時園君
受付係 澤本君 莊村君
司会者 後藤君 ソングリーダー 浅野君
卓話「RYLAについて」
地区 RYLA 委員 三村智恵子氏(紀尾井町 RC)
紹介者 須田会員

前回の報告

第5回例会 2018.8.6(#2211) 会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 保科君 会費係 濱田君
受付係 地引君 内田君
司会者 後藤君 ソングリーダー 浅野君
卓話 米山奨学生 カルマチャルヤ・ナレダラさん(亜細亜大学)
青少年交換学生 猪飼かなこさん(米国より帰国)

会長報告

- 1)先週は楽しい納涼会でした。
- 2)11月15日開催のIMのPRIに、神田RCから岩崎俊治IM実行委員長、藤井城IM実行副委員長がお見えです。
- 3)本日の卓話は、米山奨学生のナレン君と、7/10に帰国した青少年交換学生の猪飼かなこさんにお話をさせて頂きます。ナレン君に奨学金をお渡し致します。
- 4)地区より、7月西日本豪雨災害対策本部義捐金の協力要請が届いております。チャリティーボックスを回しておりますので、宜しくご協力下さい。

幹事報告

- 1)先週は皆さま御集りいただきありがとうございました
- 2)8/13、20日は夏休みとなります。次回例会は8月27日です。
- 3)例会終了後、定例理事会が御座います。該当の方はお残り下さい。
- 4)ロータリー財団より、寄附の領収書が届きました。税控除にお使い下さい
- 5)ガバナー月信8月号を書くテーブルに置かせて頂きました。ご高覧ください。資料は、ページ数が多いので、ご覧になりたい方はお申し出下さい。

例会記録

会員総数 44名 出席会員数 30名
ゲスト 0名 その他 4名
ビジター 1名 事務局 2名
海外ビジター 0名 出席率 68.18%

7月23日 Make-up 後の

出席率 79.55%

【今週の MU 状況】

内田会員(8/10～20 地区青少年委員会)
須藤会員(8/23 紀尾井町 RC)

ニコニコボックス

猪飼昭彦様(板橋セントラル RC)
RYE(ローター-青少年交換)53期の娘が大変お世話になりました。
木元会員:先週お休みしました
佐藤会員:8/1 福島南 RC の納涼会に参加して来ました。
奥会員:先週の浅草納涼会、楽しかった。ありがとうございました。
澤本会員:納涼会にご参加いただき、ありがとうございました
藺会員:7月に5人目の孫誕生。5人とも男の子です。
内田会員:夫人誕生日(7/1)

次回予告

第7回例会 2018.9.3(#2213)

会場:舞の間
例会ホスト・紹介係 地引君
受付係 若林君 木寅君
会費係 駒井君
司会者 乳井君
ソングリーダー 杉本君

卓話「各委員長より活動計画発表」
齊藤プログラム・若林会員増強
地引会員選考/職業分類
駒井会報雑誌・澤本親睦
藤谷R情報・後藤健康管理
地引R財団・藺米山・保科SAA
浅野姉妹クラブ、IM実行
各委員長

二つの国難、未来の日本

衆議院議員 山田 美樹先生(6/18卓話 久保田会員紹介)

今国会では働き方改革法案が一丁目一番地といわれていますが、高度プロフェッショナル制度(高プロ)や裁量労働制の導入は、効率を上げて成果を出すために良い面が非常にあると思っています。ただし、頑張りを時間ではなく成果で判断し、頑張った分は賞与で支給する仕組みにしなければなりません。そのためには、業績評価が中立・公平・客観的であることが必要です。

これから深刻な人口減少社会が訪れ、人手が減る中、人工知能(AI)の導入が進み、これまでと全く新しい仕組みになっていくと思います。実際、30年後の日本を考えたときに、国政は地元を利益を誘導することも重要ですが、本当に重要なのは未来の姿を予測し、その中でどう生き残るかを考えることだと思います。政策決定には未来予測が絶対に必要です。アメリカではホワイトハウスに国家情報会議があり、その中で中央情報局(CIA)や国防総省が集めた情報を分析し、30年後のアメリカの課題を大統領に報告しています。しかし、日本政府には未来予測の機能がありません。首相官邸にその機能を作ったとしても、職員が縦割り意識をなかなか克服できないので、そういう組織はできないといわれています。

30年後の日本社会は、AIや仮想通貨、ブロックチェーンの技術で大きく変わると思います。まず、仮想通貨が将来的に主流になると、中央銀行の金融政策は効かなくなり、税金を納める仕組みも変わります。現にスウェーデンやエストニアのように中央銀行が仮想通貨を発行する国もあります。すると、全ての国民や企業が中央銀行に口座を持つことになり、中央銀行が個人の所得や取引を全て把握することになります。

それから、企業の経営や資金調達、取引形態が大きく変わります。現在、資金を調達するには株式上場(IPO)やベンチャーキャピタルの方法がありますが、仮想通貨が主流になると手数料なしで資金調達ができます。すると、証券取引所はなくなってしまうでしょう。また、ブロックチェーンの技術が普及すると、人がいない事業体が勝手にビジネスを行うようになります。例えば出版業の場合、自動的に原稿を発注・チェック・掲載できるので、出版社は要らなくなります。ブロックチェーンは法律で規制できないし、管理者がいなければ株式会社という概念はどうなるのか、法人税はかけられるのかという問題も生じます。

それから、私たちの生活も変わります。シアトルや中国で無人店舗が営業を始めていますし、顔認証技術の開発が進んで、もうすぐ駅の改札を顔認証でパスできるようになるかもしれません。自動運転が広がると、路線価の概念もなくなるでしょう。つまり、10~20年たつと、現在ある

税制が全く機能しなくなると思います。ベーシックインカムが導入されれば所得税改正の論議は意味がなくなりますし、カーシェアが増えれば自動車関連税も一部の人しか払いません。これは深刻な問題であり、財務省には10~20年後の税制の姿をきちんと描いてほしいと思います。

もう一つは、北朝鮮問題という国難があります。最近では独裁国家の方がうまくいくという論者もいますが、国際社会を生き抜くことを考えたときに、果たして民主主義が正しいのかという問題に直面してしまうのです。その中で中国は、エコノミック・ステートクラフトという手法をとっています。他国と経済依存関係をつくり、中国の意向に沿わない場合は経済制裁を発動し、意向を強引に変える戦略です。

日本のようにお金も軍隊もない国が、民主主義ではない覇権国と相対するためには、外交の大枠を考えることも大事ですが、地道に一つ一つの国を味方に付けることが非常に重要だと思います。そのためには、日本を好きになってもらってはじめて、味方が増えていくのではないかと思います。

東京都心は2020年に向けてますます多くの外国人が訪れるので、その人たちにちょっとした出会いや親切があれば、日本はいい国だなと思ってもらえて、将来の外交やビジネスの場で日本の味方になってくれるかもしれません。ですから、私たち一人一人が外交官になればいいのではないかと思います。そんな思いから「盆踊りとラジオ体操で東京五輪を盛り上げよう」議員連盟を作り、機運を高めるべく頑張っていますので、皆さんもお力をお貸しいただければと思います。

クラブだより No.6

『多数ご参加下さい』

9月9日(日) 皇居一周健康ウォーキング

10月22日(月) 中央分区親睦ゴルフ予選会

@戸塚 CC 東コース

東京麹町ロータリークラブ

設立	1968年6月17日	〒102-0093
例会日	月曜日 12:30	千代田区平河町 1-3-8
例会場	ホテル・ニューオータニ	平河町プラザ 204号
		TEL:03-3263-9220
会長	新保 雅敏	FAX:03-3263-9122
幹事	飯嶋 一晃	e-mail office@koujimachi-rc.jp
会報委員長	駒井 慎二	URL: www.koujimachi-rc.jp